

ゆうりんだより

2016.09
Vol.23

命を吹き込む言葉

ゆうりん施設長 中上 純二

今から記す詩は、30年前、私がまだ駆け出しだった頃、恩師が送ってくれたものです。出展先は不明ですが、30年経った今も、時々読み返し、心がけるようにしています。

大人でも、子どもでも もっていて

与えても 与えても なくならないものをご存知ですか
なくならないどころか、

与えれば与えるほど たくさんになるものをご存知ですか

そのたくさんのなり加減が

山とも海ともたとえようのないほどで

そんななたくさんになっても 入れ物もなしに

あなたが持っていることのできるものを ご存知ですか
誰でも持っていることができるけれども

ただ残念なことには

時によると それを与えない人がいます

与えないからして ないほどしかもっていない人があります

そんなモノをご存知ですか

わかりましたか そうです そうです “よい言葉”です

親切な言葉です 優しい言葉です 温かい言葉です

情け深い言葉です 明るい言葉です

人を励ます言葉です 力強い言葉です

命を吹き込む言葉です

それを言うことによって 人をよくし

自分もよくなる言葉です

頭もよくなります 体もよくなります

もちろん 心もよくなります

どうしてよい言葉がそんなによいかというと

よい心とよい行いとをしつかりとつないでいるからです

どんなときでも与えるものを持つていないと思いたるな

Yuurin Summer vacation 2016



ずっと一緒にいた職員さんがついに
出産...!!
なんだかドキドキ。
元気な赤ちゃんを産んでね。



Hodaka Summer of life 2016

今年初めてづくしの夏…
 篠島では花火にお泊り、魚とタコも恐
 るおそろ触りました。川遊びでは、は
 しゃぐ子ども達を横目に、本気で魚を
 狙う職員達が…。
 毎年恒例の夏野菜作りでは、初めてメ
 ロンを作りました。とても大きくなり、
 みんなで美味しくいただきましたよ。



ほだか



ふれあいセンターおおだか

こちびっこの集い



今年の夏は、台風の影響もなく子ども達の、大好きなプール遊びをたくさん行うことができました。すっかり水に慣れ、夏を満喫した1カ月でした。毎日、子ども達が「まだトマトならないね」と、のぞき込んでいた夏野菜が実を付け、昼食時にみんなでいたただくほどたくさん収穫できました。嫌いなピーマンもみんなと一緒に食べられるようになりました。お母さんもびっくり。センターで過ごすことで、生活習慣や、共有し合うこと、自分の思い通りにならないことなど、子ども

なりに理解し共に育ちあう場として今後も利用していただけるよう、環境を整えていくことが大切だと思っています。最近では、新しい利用者さんも増え、ますますにぎわいをみせています。

夏の恒例行事として8月に、流しうめんを行いました。今年も、利用者のご父兄にお手伝いをしていただき、無事成功させることができました。なかでも、お父さんの活躍が目立っていました。今後もお父さん参加を呼びかけ、お父さん同士のつながりも大切に

していきたいと考えています。

今年度から新しく取り入れた「音楽リズム」も週1で行っていますので、子ども達も、楽器の音に関心を示したり、歌を聴いたり、親子でリズム遊びをするなど、楽しい時間を過ごしています。秋には、フェスティバルが行われますが、そこでリズム遊びの成果を発表したいと考えています。秋に向かって、様々な行事を計画しています。地域での大きな行事もあります。楽しみにしててください。ご参加もお待ちしております。

自立援助ホーム

きょうわ



当番制のお弁当作り

きょうわでは今、仕事にお弁当を持っていく子が、交代でみんなのお弁当を作っています。ここを出て一人暮らしをしたら、食費の節約と健康維持のために一人で作れるようになることが望まれます。

当番の日は、前日からメニューを考えて作ります。初めは、何を作っているかわからず、職員の手を借りたり、お弁当箱のすき間を埋められず、冷凍食品を入れたりしていました。今は、今ではみんな腕をあげ、工夫して美味しくなお弁当を作っています。

お昼、お弁当のふたを開けた時、「なにこれ？」と思ったとしても、お互い作る大変さをわかっているのか、文句は言いません。「お弁当どうだった？」「うん、美味しかったよ！」そんな会話をしながら頑張っている。

また、休日には、職員に代わって夕飯も作ってくれることもあります。買い物と一緒にいき、どうしたら安くすむか考え、得意な料理を作ってくれます。この先、一人暮らしをした時、結婚して父・母となつた時、きょうわで苦労して作った経験がきっと役にたつことがあると信じて見守っています。

セラピーは物語の時間

臨床心理士 北根 あづさ

中央有鄰学院には3名の心理士が在籍しており、子どもたちにセラピーを行っています。セラピーではどんなことをするのか？は様々ですが、受容的体験を重ねながら心の中を表現していく場所です。今回は、そんな、普段はなかなか覗くことのできないセラピーについてご紹介いたします。



管理棟の事務所横に、セラピー室があります。セラピー室は、普段の生活（現実）からは少し離れた空間であるよう、部屋の名前に外国の童話のタイトルがつけられており、このセラピー室で、心理士が子どもたちと遊んだり、お話をしたりします。セラピー室には「箱庭療法」用の砂箱とおもちゃもあります。箱庭療法ってご存知でしょうか。（A）のような砂の入った箱に、（B）の棚にある様々なミニチュアを置いていきます。実際に置いてみれ

ばわかると思いますが、たくさんミニチュアがあっても、置きたいもの、置きたい場所、置いてみてじっくりくる物や場所など、作る人によって本当に様々です。箱庭療法は英語では『Sandplay Therapy』と呼ばれているので、直訳すると、『砂遊び療法』ということになります。砂遊び療法、つて面白



いですね。人間は、砂に触れると、適度に心理的な退行が起こる、つまり心のガードが少し緩んで深い部分が表に出てきやすくなる、と言われています。砂に触れ、自分にピンときたミニチュアを置いて作品を作ること、『その人が心の目で見た世界を表現する』ことができ、出来上がった作品を心理士に理解してもらうことで、どこか気持ちがすっきりしたり自分では気づかなかったことを発見できたりするのだと思います。箱庭は一人で作ることがほとんどですが、ゆうりんのセラピーでは、子どもと担当職員さんが一緒に一つの作品を作る、ということもしています。二人で会話をしながら、交互におもちゃを置いていくと、たった一つだけの素敵な作品が仕上がります。こうして心を通わせて出来上がった物語が子どもの心に残っていくといいなあと願っています。



職員紹介

ゆうりんケアワーカー

本瀬 帆乃香

・どうして児童養護施設で働こうと思ったのですか？

最初は子どもが好きで、何か子どもに関わる仕事をしたいと思っていました。児童養護施設を選んだのは、実習がきっかけで、子どもの成長に携わる仕事にやりがいを感じたからです。

・この仕事をしていて、良かったと思う瞬間、楽しいなと思う瞬間は？

子どもが「今日学校でさ」などと、話をしてくれる時にうれしい気持ちになります。まだゆうりんで働き始めて半年ですが、初めの頃は、私から話しかけることばかりだったので、子どもが学校などから帰ってきて「ただいま。ねえねえ今日ね」っていうのを聞くと、幸せだなんて思います。

・この夏、1番の思い出は？

小舎の子どもたちとキャンプに行ったことです。虫を取ったり川で遊んだり、普段はできない遊びを思いっきりできたのがとてもよかったです。普段は「そっちは危ないよ」などと制限も増えますが、森の中を走り回って虫を捕まえに行く姿が本当に楽しかったです。

・ストレス発散方法を教えて下さい
家で大声で歌ったり楽器を弾いたりします。発散しているのかはわかり



ませんが、そうやっているといつの間にか、まあいっか次頑張ろうって思います。

・今はまっていることは？

最近、料理をよくします。小舎で料理をすることも少なくないため、少し練習しなくちゃなあと思って。後は、小舎の目の前にある畑も、今は何も育てていないので、何か野菜を育てて、小舎で料理ができるようになりたいと思います。

・最後に一言どうぞ

夏休みに入り、子どもと過ごす時間も増え、キャンプやバーベキューなど色々な行事も子どもたちと行ってきました。しかし、楽しい時間がある反面、「あの時の子どもとの関わり方はどうだったんだろう」と毎日考えさせられました。先輩職員の方の真似をして関わってみても上手くいかず、自分自身の子どもとの関わり方を探していかなければならないと感じています。



ほだか看護師

木村 ちやこ

・どうして乳児院で働こうと思ったのですか？

病院で働いていましたが、自分のやりたいことがわからなくなり、仕事をやめて2ヶ月ほど海外旅行に行きました。行く先々で色々な国の子どもたちと触れ合っているうちに、自分が子ども好きであることに気がきました。

子どもと関われる仕事が出来たらいいなと思っていたら、乳児院に就職することが出来ました(笑)

・この仕事をしていて良かったことは？

ほだかからゆうりんに移行した子どもたちが話しかけてくれる時です。本人達はあまり記憶にないようですが、「私が泣いてたの知ってる?」「〇〇ちゃんと喧嘩してたの知ってる?」など聞かれ「知ってるよ!」と言うと、子どもたちは恥ずかしいような嬉しいような顔してくれます。

また、子どもが怪我をしたり痛いところがあり、「看護師さんが見てあげてね。」と言って薬を塗ったり擦ってあげると痛みが和らいだような表情をする時。看護師で良かったなあとも思いますが、もっと勉強しなければ気が引き締まる思いもあります。

・心に残っていることは？

就職して間もないうちに、新生児3名がほぼ同時に入所したことです。病院では、集中治療室に勤務していたため、小児科の知識はまったくと言っていいほどなかったのですが、看護師と

いうことで、様々な判断を託され、時に失敗もして、時に涙したこともありましたが。わからないことをわからないといえない状況がとても苦しく、自己嫌悪に陥ったことがとても辛く、今でも強く心に残っています。

・休みの日は何をしていますか

整理整頓!断捨離!目指せミニマリストです☆気が向いたら、子どもの服を作ったり、バッグを作ったりしています。子どもが水遊びが大好きで、私も泳ぐことが好きなので、温水プールに通って水泳の楽しさを教えていきたいと思っています。

・今後の抱負をどうぞ

子どものことをもっと知るために、もっともっと勉強したいです。人に教えることが好きなので、学んだことをどんどん若い職員さんに伝えていきたいと思っています。



平成27年度 決算会計報告

勘定科目		法人本部	児童養護施設 ゆうりん	乳児院 ほだか	自立援助ホーム きょうわ	ヘルパーステーション ゆうりん	合計
事業活動による収支	収入	介護保険事業収入	0	0	0	17,355,015	17,355,015
		児童福祉事業収入	0	243,095,508	198,516,223	19,513,186	461,124,917
		経常経費寄付金収入	5,732,062	1,239,731	240,500	0	7,212,293
		受取利息配当金収入	9,086	7,929	14,189	974	32,629
		その他の収入	9,000	4,853,201	7,611,341	218,940	12,692,482
		事業活動収入計	5,750,148	249,196,369	206,382,253	17,355,466	498,417,336
	支出	人件費支出	448,280	168,934,525	143,620,746	12,226,792	334,698,755
		事業費支出	0	46,069,972	12,916,149	2,010,752	61,001,258
		事務費支出	299,349	17,222,396	11,237,642	3,729,118	34,229,344
		支払利息支出	257,575	1,207,624	527,361	0	1,992,560
		その他の支出	0	0	0	0	0
		事業活動支出計	1,005,204	233,434,517	168,301,898	17,966,662	431,921,917
	事業活動資金収支差額		4,744,944	15,761,852	38,080,355	1,766,438	66,495,419
施設整備等による収支	収入	施設整備等補助金収入	0	7,666,380	2,287,440	0	9,953,820
		施設整備等寄付金収入	0	0	0	0	0
		設備資金借入金収入	0	0	0	0	0
		固定資産売却収入	0	0	0	0	0
		施設設備等収入計	0	7,666,380	2,287,440	0	9,953,820
	支出	設備資金借入金元金償還支出	1,092,000	8,376,000	2,332,000	0	11,800,000
		固定資産取得支出	567,903	637,502	10,590,509	282,480	12,078,394
		固定資産除却・廃棄支出	0	0	0	0	0
		ファイナンスリース債務の返済支出	0	0	0	0	0
		その他の施設整備等による支出	0	0	0	0	0
	施設整備等支出計		1,659,903	9,013,502	12,922,509	282,480	23,878,394
	施設整備等資金収支差額		▲ 1,659,903	▲ 1,347,122	▲ 10,635,069	▲ 282,480	▲ 13,924,574
その他の活動による収支	収入	長期運営資金借入金元金償還寄付金収入	0	0	0	0	0
		積立資産取崩収入	0	353,400	0	0	353,400
		拠点区分間繰入金収入	5,023,543	0	0	0	5,023,543
		その他の活動による収入	0	0	0	0	0
		その他の活動収入計	5,023,543	353,400	0	0	5,376,943
	支出	長期運営資金借入金元金償還支出	0	0	0	0	0
		積立資産支出	0	10,000,000	20,000,000	0	30,000,000
		拠点区分間繰入金支出	0	7,929	14,189	974	5,023,543
		その他の活動による支出	0	0	0	0	0
		その他の活動支出計	0	10,007,929	20,014,189	974	35,023,543
	その他の活動資金収支差額		5,023,543	▲ 9,654,529	▲ 20,014,189	▲ 974	▲ 29,646,600
当期資金収支差額合計		8,108,584	4,760,201	7,431,097	1,482,984	1,141,379	22,924,245

平成27年度 貸借対照表

資産の部	
勘定科目	当年度末
流動資産	160,320,721
基本財産	548,197,974
その他の固定資産	158,533,538
資産の部合計	867,052,233
負債の部	
流動負債	45,928,134
固定負債	154,206,750
負債の部合計	200,134,884
純資産の部	
基本金	197,936,315
国庫補助金等特別積立金	224,922,568
措置施設繰越積立金	80,000,000
施設整備積立金	23,592,657
次期繰越活動差額	140,465,809

事務局通信

福祉サービスの事業者は、利用者からの苦情の適切な解決に努めることになっていきます。中央有鄰学院では、左記の通り苦情解決責任者と受付担当者を設けております。

・ゆうりん
TEL 052 (621) 2441

・ほだか
TEL 052 (693) 5628

・きょうわ
TEL 052 (85) 1880

・ゆうりん
TEL 052 (910) 7976

・ほだか
TEL 052 (910) 7977

・きょうわ
TEL 052 (910) 7977

・ゆうりん
TEL 052 (910) 7977

・ほだか
TEL 052 (910) 7977

・きょうわ
TEL 052 (910) 7977

第三者委員

福祉サービス苦情相談センター

TEL 052 (910) 7976

FAX 052 (910) 7977

平成28年4月1日から平成28年8月31日まで、寄贈・招待・ボランティア活動にご協力いただきました方々のご紹介をさせていただきます。紙面の都合上内容は省略させていただきます。(順不同・敬称略)記載されていない方がございましたらお許しく下さい。

【個人】

鶴規代 川瀬喜世美 大川トヨ子
濱島健二 山田佐智子 山本昌市
河原木英子 志賀敦夫 田畑豊子
金田和久 山口和子 植田望
山口ミツノ 久野すみこ 山口保
伊藤伊都子 山口雅美 鶴見利雄
倉知清和 西川紀子 泉里紗
畔柳まどか 蜂須賀正子 峰野充子
永谷康信 谷藤沙希 富田咲良
星野美弥子 星野雄大 種洋史
矢守信昭 福島俊郎 石井祐治
真木芳子 須藤ヨシ子 児玉克己
児玉京子 河西ヒロ子・知子
鷲頭智道 宗吉美雪 仲野禮子
早川久代 松永正子 木下福郎
安田訓明 西海昭延 鈴木享
渡邊房子 町野芳恵 船木敏子
永尾幸子 斎藤礼子 西村登美子
水上脩 鬼頭武久 宮地クメ子
川澄アキエ 伊藤壽重 小林弥南
毛受小夜子 小坂直樹 近藤八朗
朝倉夏雄・建子 片岡志保
岩尾かね 堀川道子 川辺清次
鈴木弘茂・美江子 山田育弘
飯田延孝 梶野智子 丸田優子

山口浩導 飯塚君江 牧野直弘
松山信 林正彦

【法人】

NPO法人こどもハートクラブ
タリーズコーヒージャパン(株)マーケ
テイング本部 (株)MYmama
(株)Bellchapea
(株)豊明損保センター
ヒルズウォーク徳重ガーデンズ
(株)平成観光KEIZ大高店
合同出版(株)編集部 成願寺
ITO(株) チュチュアンナ
(株)遊都レインボー港店
(株)E・vol オサムファーム
B・A・P Nagoya baby
タキヒョー(株) 親切会中部支部
(株)中村電気サービス (株)シヨクブン
愛知県信用農業協同組合連合会
ASA緑南部 中部善意銀行
(株)ソロピッツアチエザリ
(株)ベルヘラルド 協同乳業(株)
グランドオータ888鳴海店
緑区大好き24万人プロジェクト実
行委員会 愛知県建具協同組合
鳴海教会 白水運輸
特定非営利活動法人夢シート
名古屋名南ロータリークラブ
名古屋市子ども福祉課 尾州商會(有)
(株)名古屋グランパスエイト
名古屋食糧(株) 木村スポーツ
シュリンプ りんの会

中京大遊びグループ (株)ひしわ
鳴子踊り(華調風月)
おやじの会 ゴルフパートナー
三ツ甚 炬ばた焼さとり

(株)エステイケー シモエー不動産
サンスイサービス(株) (株)結
(株)大野加工流通 (株)井上紙店
セブンイレブン名古屋大高南店
霊友会「ありがとうこだま基金」
丸美産業(株) エイトデザイン(株)

☆☆催し物のご案内☆☆

ふれあいフェスティバル2016

平成28年10月29日(土)

午前10時30分～午後2時

「今年は、もっとハロウィンだ！」



※駐車場には限りがありますので、
公共交通機関でお越しください。

● COLUMN ●



「やってみせ 言って聞かせて
させてみて ほめてやらねば
人は動かじ」
「話し合い 耳を傾け 承認し
任せてやらねば 人は育たず」
「やっている 姿を感謝で見守って
信頼せねば 人は実らず」
日本海軍軍人であつた山本五十六
氏の言葉です。
この言葉は、今も語り継がれ、さま
ざまなリーダーや教育者に求められ
ます。
よくよく読むと、子どもたちを支
援する私たちにもあてはまりますね。
子どもたちの育ちも、施設の人材
育成も、この言葉を心がけたいもの
です。